認可外保育施設
指導監督基準における
参考資料集

令和８年度

認可外保育施設　参考資料集

項目	参考資料
1　保育に従事する者の数および資格	
2　保育室の構造及び面積	
3　非常災害に対する構造	01　避難訓練等実施計画・結果記録表
4　保育室を2階以上に設ける場合の条件	
5　保育内容	
6　給食	
7　健康管理・安全管理	02　身体測定一覧表
	03　入所（園）時の健康及び生活記録表
	04　健康診断の依頼について
	05　歯・口腔の検診依頼について
	06　学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書
	07　睡眠観察表
	08-1　保育安全計画例
	08-2　安全計画参考様式・参考記載例
	09　その他訓練　計画表・実施結果記録表
	10　プール管理日誌・記載例
	11　散歩計画書
	12　保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表
8　利用者への情報共有	13-1　掲示様式・記載例
	13-2　提示様式・記載例
	14　書面交付・記載例
	15-1　ここdeサーチ掲載情報（施設）
	15-2　ここdeサーチ掲載内容（居宅）

避難訓練等　計画表・実施結果記録表

年度

施設名

月	日時	場所	災害等の種類	訓練内容	実施結果				備考
					時間	参加者		感想・反省点等	
						児童	職員		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
1									
2									
3									

・火災を想定した避難・誘導を伴う訓練が基本となります。（想定例：火災・地震後の火災・地震後の津波等）

年度　　身体測定一覧表　　　　　　　　クラス

		4/		5/		6/		7/		8/		9/		10/		11/		12/		1/		2/		3/		/	/
		身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	身長	体重	頭囲	頭囲
1																											
2																											
3																											
4																											
5																											
6																											
7																											
8																											
9																											
10																											
11																											
12																											
13																											
14																											
15																											
16																											
17																											
18																											
19																											
20																											
21																											
22																											
23																											
24																											
25																											
26																											
27																											
28																											
29																											
30																											

入所（園）時の健康及び生活記録表

※この記録表で知り得た情報は、集団生活を円滑にするためのもので、
それ以外の目的では使用しません。

（記入日：　　　　年　　月　　日）

フリガナ 児童名		男・女	年齢	歳　かか月	生年月日	年　月　日
・現在の身長　（　　　）cm　　・現在の体重　（　　　）kg　　・平均体温　（　　　）℃						

健康面	項目	内容
	出産時の状況	・妊娠（　　　）週で出産　・分娩異常（　なし　・　あり　） ・身長（　　　）cm　・体重（　　　）g　・特記事項（　　　　　　　）
	健康の記録	・首のすわり（　　）か月頃　・寝返り（　　）か月頃 ・「マンマ」「ワンワン」などの簡単なことばの出始め（　　）か月頃 ・はいはい（　　）か月頃　・つかまり立ち（　　）か月頃　・歩き始め（　　）か月頃 ・「ワンワンきた」などの簡単な２語文のしゃべり始め（　　）か月頃
	健診	・（　　）1か月児健診　・（　　）３か月児健診　・（　　）後期健診 ・（　　）１歳６か月児健診　・（　　）３歳児健診 ・健診で指導を受けたことや経過観察になっていることはありますか？（　なし　・　あり　） ある場合の内容（　　　　　　　　　　）
	予防接種 接種した回数にもすべて○	（　　）小児肺炎球菌　【１回　２回　３回　追加】　（　　）BCG （　　）B型肝炎　【１回　２回　３回】　（　　）MR（麻しん・風しん）【第１期　第２期】 （　　）ロタウイルス　【１回　２回　*３回】*5価のみ　（　　）水痘（水ぼうそう）【１回　２回】 （　　）５種・４種混合　【１回　２回　３回　追加】　（　　）日本脳炎　【１回　２回　追加】 （　　）＊ヒブ（Hib）　【１回　２回　３回　追加】　（　　）流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）【１回　２回】 ＊４種混合のみ記載 （　　）その他（　　　　　　　　　　）
	今までにかかったことのある病気など	（　　）麻しん（はしか）＿＿＿歳　（　　）風しん＿＿＿歳 （　　）水痘（水ぼうそう）＿＿＿歳　（　　）流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）＿＿＿歳 （　　）百日咳＿＿＿歳　（　　）結核＿＿＿歳 （　　）その他の病気や大きなケガ（　　歳　病名：　　　　　） ・現在治療中の病気がありましたら、いつからどんな病気でどんな治療をしていますか？ ・けいれんやひきつけを起こしたことがありますか？（　なし　・　あり　） ・初回（　歳　か月）　・最終（　歳　か月）　・今までに（　　回） ・けいれんやひきつけが起きた時の状況とその時のようす （　　　　　　　　　　） ・けいれん止めの坐薬の使用はありますか？（　なし　・　あり　） ・関節がはずれたことがありますか？（　なし　・　あり　） ・初回（　歳　か月）　・最終（　歳　か月）　・部位（　　　　　）
	アレルギー	（　　）食物アレルギー　（　　）アトピー性皮膚炎　（　　）アレルギー性鼻炎 （　　）アレルギー性結膜炎　（　　）気管支ぜんそく　（　　）じんましん （　　）その他　（　　　　　　　　） ・上の症状で、医師からの指示や治療を受けていれば記入してください。（食事療法や内服薬治療など）
	特に伝えておきたいこと	健康面・発育面
	かかりつけ医	・小児科（　　　　　）　・歯科　（　　　　　） ・耳鼻科（　　　　　）　・その他（　　　　　）

裏面（生活面）につづく

０・１歳児用

<table>
<tr><td rowspan="14">生
活
面</td><td rowspan="5">授乳及び
食事の状況</td><td rowspan="2">授乳の状況</td><td>母乳</td><td colspan="3">粉ミルク・混合（　　）か月頃から　メーカーとミルク名（　　　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="4">1日（　）回　　1回の授乳量（　　　ml）　　哺乳瓶使用・コップ使用</td></tr>
<tr><td>離乳の状況</td><td colspan="4">離乳食（　　　）か月頃～　（初期・中期・後期・完了期　）　1日（　　）回食
普通食（　　　）か月頃～</td></tr>
<tr><td>牛　乳</td><td colspan="4">飲んでいない　・　飲んでいる→1日（　　　mlくらい）</td></tr>
<tr><td>好きな食べ物</td><td colspan="2"></td><td>嫌いな食べ物</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">排　泄</td><td>オムツ</td><td colspan="4">紙オムツ　・　布オムツ　・　紙パンツ　・　パンツ</td></tr>
<tr><td>便</td><td colspan="4">1日（　　　　）回</td></tr>
<tr><td rowspan="3">睡　眠</td><td>睡　眠</td><td colspan="4">夜（　　　　）頃から　　朝（　　　　）頃まで</td></tr>
<tr><td>昼　寝</td><td colspan="4">する場合は時間を記入→（　　　　　）～（　　　　　）</td></tr>
<tr><td>寝るときのくせ</td><td colspan="4">特になし　・　ある→（　　　　　　　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">家庭での
過ごし方</td><td>好きな遊び</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>誰と遊んでいるか</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">集団経験の有無</td><td colspan="4">なし　・　あり→（　　）歳～（　　）歳まで　　施設名（　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">他に伝えて
おきたいこと</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

２～５歳児用

<table>
<tr><td rowspan="16">生
活
面</td><td rowspan="3">食事の状況</td><td>苦手な食べ物</td><td>特になし　・　ある→（　　　　　　　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td>牛　乳</td><td>飲んでいない　・　飲んでいる→1日（　　　　　mlくらい）</td></tr>
<tr><td>食事の方法</td><td>スプーン　・　お箸　・　その他</td></tr>
<tr><td rowspan="5">排　泄</td><td>パンツ</td><td>布パンツ　・　紙パンツ　・　その他（　　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">尿</td><td>1人でトイレする　・　その他（　　　　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td>紙パンツでする　→出たら知らせるか？　知らせる　・　知らせない</td></tr>
<tr><td rowspan="2">便</td><td>１人でトイレでする　→後始末は自分でしますか？　する　・　しない</td></tr>
<tr><td>紙パンツでする　→出たら知らせるか？　知らせる　・　知らせない</td></tr>
<tr><td rowspan="3">睡　眠</td><td>睡眠</td><td>夜（　　　　）頃から　　朝（　　　　）頃まで</td></tr>
<tr><td>昼　寝</td><td>する場合は時間を記入→（　　　　　）～（　　　　　）</td></tr>
<tr><td>寝るときのくせ</td><td>特になし　・　ある→（　　　　　　　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td>着　脱</td><td>衣服の着脱</td><td>自分でする　・　手伝ってもらう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">家庭での
過ごし方</td><td>好きな遊び</td><td></td></tr>
<tr><td>誰と遊んでいるか</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">集団経験の有無</td><td>なし　・　あり→（　　）歳～（　　）歳まで　　施設名（　　　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">他に伝えて
おきたいこと</td><td></td></tr>
</table>

令和　　年　　月　　日

健康診断の依頼について

次の児童は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿の入所児童ですが、

健康診断を必要としますので、よろしくお願いします。

児童氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（　　　　年　　月　　日生）

児童住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

健診内容

□保育施設入所のため　　　　　□定期健康診断

イ，健康状態について異常なし
ロ，次の事項について注意又は治療を続けること （　　　　　　　　　　　　　　　　　）

上記のとおり健康診断の結果を回答します。

令和　　年　　月　　日

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

医師

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

歯・口腔の検診依頼について

施設名（　　　　　　　　　　　　　　）

次の児童は（　　　　　　　　　　　）の入所児童ですが、1 年に１回の歯・口腔検診を必要としますので、よろしくお願いいたします。

氏　名	年齢 歳	生年月日	令和　　年　　月　　日生
住　所			

歯　・　口　腔　検　診　報　告　書

下記のとおり検診しましたので報告します。

担当歯科医師名　　　　　　　　　　　　　　印

児童名	検診年月日	年　　月　　日

	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	
上		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		上
右													左
下		E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		下
	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	

						数	
歯垢の状態	0	1	2	健在歯数	／		その他の疾病名
歯列・咬合・顎関節	0	1	2	処置歯	O		
歯肉の状態	0	1	2	未処置歯	C		歯科医の所見
				喪失歯	△		

記入記号							
健在歯	／	喪失歯	△		処置歯 O		0. 異常なし
要注意歯	×	癒合歯	㋒	う歯			1. 定期観察必要
要観察歯	CO	過剰歯	‘		未処置歯 C		2. 歯科受診必要

学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書

氏　　名

生年月日　　　　　　　年　　　月　　日生まれ

□　下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、
月　　　日以降の登校・登園が可能であると判断しました。

第一種感染症　　□（　　　　　　　　　　　　　　　）[治癒]

第二種感染症　　□インフルエンザ（Ａ型・Ｂ型）［発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、解熱した後2日(ただし幼児は3日)を経過するまで］

□新型コロナウイルス感染症（COVID-19）　［発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで］

□麻しん［解熱後３日経過］　　□風しん［発疹消失］

□水痘［すべての発疹の痂皮化］　　□咽頭結膜熱［主要症状消褪後２日経過］

□流行性耳下腺炎［耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現したあと５日経過し かつ全身状態が良好］

□百日咳［特有の咳が消失 または ５日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了］

□結核［感染のおそれなし］　　□髄膜炎菌性髄膜炎［感染のおそれなし］

第三種感染症　　□流行性角結膜炎　　□急性出血性結膜炎

[感染のおそれなし]　□腸管出血性大腸菌感染症(*)　　(*)便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的である.

□コレラ　　□細菌性赤痢　　□腸チフス　　□パラチフス

第三種その他の感染症　［詳細は付録部分を参照］

□Ａ群溶血性連鎖球菌咽頭炎(溶連菌感染症)

□アデノウイルス感染症

□感染性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルスなどによるもの)

□ＲＳウイルス・ヒトメタニューモウイルス・マイコプラズマなどの急性呼吸器感染症
（登校登園に差し支えると考えられるもの）

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

□　いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登校・登園は不適切であると判断します.

血液・粘液を含む便　　この24時間以内に複数回の嘔吐　　原因不明の発しん
よだれを伴う口内痛・口内炎　　発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛
がんこな咳嗽　　唾液腺の腫大　　いちじるしい眼脂・結膜充血

□　その他の意見:

年　　月　　日

医療機関名:

診察医師名:

2025年大阪府医師会学校医部会改定（2023年４月学校保健安全法改正に準拠）

【参考】出席停止期間の算定の考え方　　　『学校において予防すべき感染症の解説（令和５年度改訂)』より転載

「〇〇した後△日 を経過するまで」とした場合は、「〇〇」という現象が見られた日の翌日を第１日として算定する。例えば、「解熱した後２日を経過するまで」の場合は、以下のとおり。

月曜日に解熱　→　火曜日(解熱後１日目)　→　水曜日(解熱後２日目) →　（この間発熱がない場合）　→　木曜日から出席可能

ただし、第二種以下の各出席停止期間は基準であり、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められる場合についてはこの限りではない。

表１．　学校保健安全法施行規則第18条における感染症の種類（学校感染症）　　（令和５年５月現在）

種　別	疾　　患　　名
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属ＳＡＲＳコロナウイルスであるものに限る。）、中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属ＭＥＲＳコロナウイルスであるものに限る。）及び特定鳥インフルエンザ（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。）
第二種	インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く。）、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和２年１月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎 その他の感染症

1）「第一種」は感染症法に定める「一類」「二類」感染症、「第二種」は感染症のうち空気感染又は飛沫感染するもので流行を広げる可能性が高いもの、「第三種」は感染症のうち学校教育活動を通じて流行を広げる可能性が高いものとされている。
2）出席停止期間は、あくまで「めやす」であって、病状をはじめとする諸条件によって、必ずしも一様のものではなく、診断医師の判断(裁量)によって長短が生じうるものである。他人に感染させる可能性が低くなることを「めやす」としているのであり、医学的に病原体の排泄が完全になくなることを指しているものではない。
3）出席停止その他の判断については、身体的に密に接触する頻度が非常に高い環境である保育所や幼稚園の場合と、小学校高学年以上などで接触頻度が少なくなった環境とでは、当然異なるものがある。また、過去の感染歴等による免疫学的発達、さらには年齢等によってもまた異なってくるものである。
4）「第三種その他の感染症」については、必要があるときに限り、学校医の意見を聞き、校長が第三種の感染症として緊急的に措置をとることができるものとして定められているものであり、あらかじめ特定の疾患を定めてあるものではない。出席停止の指示をするかどうかは、感染症の種類や各地域、学校における感染症の発生・流行の態様等を考慮の上で判断する必要がある。 このため、学校長の判断によって、出席停止とされる場合とされない場合がありうる。また、感染防御策としての出席停止効果が「あるもの」と「ないもの」が混在していることから、出席停止期間について主治医の考え方に差が生じうる。

表２．　第二種及び第三種疾患の意見書の記載に当たって留意すべき参考事項と注意点

インフルエンザ	感染期間は発熱１日前から３日目をピークとし７日目頃まで。しかし低年齢の場合、長引くとされる。潜伏期間は平均２日（１-４日）。
新型コロナウイルス感染症	発症前から感染力をもち、発症後３日間はウイルスの平均的な排出量が非常に多い一方で、５日間経過後は大きく減少する。潜伏期間は１-14日（多くは５-６日）とされていたが、オミクロン株では２-３日。
麻しん	感染期間は発熱出現１日前から解熱後３日を経過するまで。 ただし、病状により感染力が強いと認められたときは、さらに長期に及ぶ場合もある。米国小児科学会では発疹出現４日後までを隔離の目安としている。 潜伏期間は主に８-12日（７-21日）。
風しん	ウイルスの排出は発しん出現７日前から出現後７日目頃まで認められるが、臨床症状が軽快した後ウイルス排出量は著減する。 潜伏期間は主に16-18日（14-23日）。
水痘	水疱中には多量のウイルスが存在する。かさぶたからウイルス遺伝子は検出されるが、感染性のあるウイルスはいない。感染期間は発しん出現１-２日前から、全ての発しんが痂皮（かさぶた）化するまで。潜伏期間は主に14-16日。

咽頭結膜熱	ウイルス排出は初期数日が最も多いが、便からは数か月排出が続くこともある。 潜伏期間は2-14日。
流行性耳下腺炎	感染のおこりやすい期間は耳下腺腫脹１-２日前から腫脹５日ころまでである。しかしながら、唾液中には腫脹６日前から９日後までウイルスが検出されるので、この期間は感染源となりえる。潜伏期間は主に16-18日（12-25日）。
百日咳	感染期間は咳が出現してから４週目頃まで。ただし、適切な抗菌薬療法開始後５日程度で感染力は著しく弱くなる。近年、児童・生徒・若年成人での発症増加が報告されている。潜伏期間は主に７-10日（５-21日）。
腸管出血性大腸菌感染症	学校保健安全法施行規則では「病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで」出席停止と定められている。無症状病原体保有者の場合には、トイレでの排泄せつ習慣が確立している５歳以上の小児は出席停止の必要はない。５歳未満の小児では２回以上連続で便培養が陰性になれば登校（園）してよい。手洗い等の一般的な予防法の励行で二次感染は防止できる。

表３．　第三種その他の感染症の例とその考え方

３－（１）休校・休園による感染拡大防止効果が認められる疾患

溶連菌感染症	感受性のある抗生物質投与後24時間以上経過していること。	
アデノウイルス感染症	腸管感染	感染性胃腸炎に準ずる。
	気道感染	咽頭結膜熱に準ずる。
感染性胃腸炎	症状のある間が主なウイルスの排出期間であるが、回復後も数週にわたって便からウイルスが排出されることがある。下痢、嘔おう吐症状が軽減した後、全身状態の良い者は登校（園）可能だが、回復者であっても、排便後の始末、手洗いの励行は重要である。	
ＲＳウイルス（ＲＳＶ）、ヒトメタニューモウイルス（ｈＭＰＶ）など	従来急性細気管支炎とされてきたもの。咳などが安定した後、全身状態のよい者は登校（園）可能であるが、手洗いを励行する。０歳児を扱う保育所では出席停止措置をとるべきである。	

３－（２）休校・休園による感染拡大防止効果が認められないが、個人の療養効果を重視して出席停止措置を考慮すべき疾患で、登校・登園に際しては下記の条件を満たすことが望ましい

マイコプラズマ感染症	発熱や激しい 咳が治まって、全身状態が良いこと。潜伏期間は主に２-３週間（１-４週間）。
単純ヘルペス歯肉口内炎	口唇ヘルペス・歯肉口内炎のみであれば、マスク等をして登校（園）可能。発熱や全身性の水疱がある場合は欠席して治療が望ましい。
帯状疱疹	病変部が適切に被覆してあれば、登校は可能である。ただし、水痘にかかったことのないワクチン未接種者が帯状疱疹患者と接触すると水痘にかかる可能性があるため、接触しないようにする。 そのような子どもの多い幼稚園、保育所では、すべての発疹がかさぶたになるまで登園は控える。
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること。流行の阻止を目的とした登校（園）停止は有効性が低く、またウイルス排出期間が長いことからも現実的ではない。
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること。感染拡大を防止するために登園を控えることは有効性が低く、またウイルス排出期間が長いことからも現実的ではない。
突発性発疹	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと。解熱し発しんが出現して診断がつく頃にはウイルスの排出はなくなる。

３－（３）画一的な休校・休園措置を要さない疾患だが、登校・登園に際しては下記の条件を満たすことが望ましい

伝染性紅斑（りんご病）	発しん期には感染力はないので、発しんのみで全身状態の良い者は登校（園）可能である。妊婦への感染を防止することが重要。
伝染性膿痂疹（とびひ）	病変部を外用薬で処置し、浸出液がしみ出ないようにガーゼ等で覆ってあれば、通園が可能である。出席停止の必要はない。
アタマジラミ症	適切な治療を行えば登校（園）やプールに制限はない。感染した子ども同士が互いに感染させる、いわゆるピンポン感染を繰り返す恐れがあるため、周囲の感染者を一斉に治療することが感染防止対策としてとられている。

表４．　確定診断に至っていないが休校・休園すべき病態（感染拡大防止効果の有無も判定できない病態）と疾患例

病　　　態	鑑別を要する疾患の代表例（感染症に限らず）
１.便が血液または粘液を含んでいるとき	感染性胃腸炎、急性腸炎、腸重積
２.24時間以内に２回以上の嘔吐を認めるとき	感染性胃腸炎、急性腸炎、腸重積、髄膜炎
３.発熱または（および）不明の発疹や眼脂を認めるとき	麻しん、風しん、突発性発疹症、咽頭結膜熱、マイコプラズマ感染、髄膜炎、アデノウイルス感染
４.よだれを伴う口内痛の原因が「感染性でない」と確定されていないとき	ヘルパンギーナ、手足口病、単純ヘルペスウイルス歯肉口内炎
５.発熱・脱水をはじめとする全身症状を伴う、持続的または間歇的腹痛を認めるとき	感染性胃腸炎、急性腸炎、腸重積、急性虫垂炎
６.がんこな咳嗽・呼吸状態が不安定であるとき	百日咳、マイコプラズマ感染、結核、ＲＳウイルス感染、気管支喘息
７.唾液腺の腫大	流行性耳下腺炎、反復性耳下腺炎、（その他の）唾液腺炎

注：鑑別を要するとして例示した疾患は、必ずしも感染症法・学校保健安全法に規定された感染症に限らず、また記載された疾患だけにとどまらないことに留意されたい。

資料１

【こども家庭庁『保育所における感染症対策ガイドライン（令和５年５月一部改訂）』より引用】

具体的な感染症と主な対策（特に注意すべき感染症）

１　医師が意見書を記入することが考えられる感染症

（１）麻しん（はしか）
（２）インフルエンザ
（３）新型コロナウイルス感染症
（４）風しん
（５）水痘（水ぼうそう）
（６）流行性耳下腺炎（おたふくかぜ、ムンプス）
（７）結核
（８）咽頭結膜熱（プール熱）
（９）流行性角結膜炎
（10）百日咳
（11）腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
（12）急性出血性結膜炎
（13）侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

２　医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症

（14）溶連菌感染症
（15）マイコプラズマ肺炎
（16）手足口病
（17）伝染性紅斑（りんご病）
（18）①ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス感染症）
　　　②ウイルス性胃腸炎（ロタウイルス感染症）
（19）ヘルパンギーナ
（20）ＲＳウイルス感染症
（21）帯状疱しん
（22）突発性発しん

３　上記１及び２の他、保育所において特に適切な対応が求められる感染症

(23) アタマジラミ症

(24) 疥癬

(25) 伝染性軟属腫（水いぼ）

(26) 伝染性膿痂しん（とびひ）

(27) Ｂ型肝炎

資料２

学校感染症第三種その他の感染症：皮膚の学校感染症とプールに関する
日本臨床皮膚科医会・日本小児皮膚科学会・日本皮膚科学会の統一見解

お子さんとその保護者さん、ならびに保育園・幼稚園・学校の先生方へ

皮膚の学校感染症について

プールに入ってもいいの？

１）伝染性膿痂疹（とびひ）

かきむしったところの滲出液、水疱内容などで次々にうつります。プールの水ではうつりませんが、触れることで症状を悪化させたり、ほかの人にうつす恐れがありますので、プールや水泳は治るまで禁止して下さい。

２）伝染性軟属腫（みずいぼ）

プールの水ではうつりませんので、プールに入っても構いません。ただし、タオル、浮輪、ビート板などを介してうつることがありますから、これらを共用することはできるだけ避けて下さい。プールの後はシャワーで肌をきれいに洗いましょう。

３）頭虱（あたまじらみ）

アタマジラミが感染しても、治療を始めればプールに入って構いません。ただし、タオル、ヘアブラシ、水泳帽などの貸し借りはやめましょう。

４）疥癬（かいせん）

肌と肌の接触でうつります。ごくまれに衣類、寝床、タオルなどを介してうつることがありますが、プールの水ではうつることはありませんので、治療を始めればプールに入っても構いません。ただし、角化型疥癬の場合は、通常の疥癬と比べ非常に感染力が強いので、外出自体を控える必要があります。

平成27年5月

日本臨床皮膚科医会・日本小児皮膚科学会・日本皮膚科学会

参考:

（１） 日本学校保健会『学校において予防すべき感染症の解説＜令和５年度改訂＞』

（２） 日本小児科学会『学校、幼稚園、認定こども園、保育所において予防すべき感染症の解説（2024年５月改訂版）』

（３） こども家庭庁『保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）（2023(令和５)年５月一部改訂）』

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は5分ごとに確認し、預かり始めの時期や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認して、姿勢を記入する。

別紙

年　月　日（　）　天気（　　）　温度（　）℃　湿度（　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃ 冬20～23℃ 湿度：60%

【記録者】 （　　）（　　）（　　）（　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑ うつぶせから仰向け ⇩ 横向き ← →）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名前			記録者	健康状態			記録者
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			

【特記事項】

名前			記録者	健康状態			記録者
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			

【特記事項】

名前			記録者	健康状態			記録者
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			
時				時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			

【特記事項】

睡眠時観察表（0歳児）

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は5分ごとに確認し、預かり始めの時期や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認して、姿勢を記入する。

記入例

平成　29年　10月　30日（月）　天気（　晴れ　）　温度（　17．5　）℃　湿度（　56　）%

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60%

【記録者】 ナ（　難波　）　ヨ（　淀川　）　（　　　）　（　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑　うつぶせから仰向け ⇩　横向き←　→）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名前	大阪　太郎		記録者	健康状態	良　好		記録者
11時				13時	↑		ナ
					↑		ナ
10				10	→	咳	ヨ
					→		ヨ
20				20	⇩		ヨ
					↑		ヨ
30				30	↑		ヨ
					↑	37．0℃	ヨ
40				40	↑		ヨ
					↑		ヨ
50				50	↑		ヨ
					↑		ヨ
12時				14時			
10				10			
20				20			
30	↑		ナ	30			
	↑		ナ				
40	↑		ナ	40			
	↑		ナ				
50	↑		ナ	50			
	↑		ナ				

【特記事項】

名前			記録者	健康状態			記録者
11時				13時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			
12時				14時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			

【特記事項】

名前			記録者	健康状態			記録者
11時				13時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			
12時				14時			
10				10			
20				20			
30				30			
40				40			
50				50			

【特記事項】

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は5分ごとに確認し、**預かり始めの時期**や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認する。

年　月　日（　）　天気（　　　）　温度（　）℃　湿度（　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60％

【記録者】（　　）（　　）（　　）（　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑　うつぶせから仰向け ⓘ 横向き ←　→）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる ※0歳児は医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				
名　前	健康状況	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	時 10 20 30 40 50	特記事項
	記録者				

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は5分ごとに確認し、**預かり始めの時期**や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認する。

記入例

平成　29年　10月　30日（月）　天気（　晴れ　）　温度（　17．5　）℃　湿度（　56　）％

【適切な温度・湿度】 温度:夏26～28℃　冬20～23℃　湿度:60%

【記録者】　ナ（　難波　）　ヨ（　淀川　）　（　　　）　（　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢:仰向け↑　うつぶせから仰向け ⇃　横向き ←　→）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる ※医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名　　前	健康状況	10時		10		20		30		40		50		13時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
大阪　太郎	良好		↑	↑	↑	↑	↑	→	←						↑	↑	→	←	↑	↑	↑	↑	↑	↑														13時25分目覚めてぐずるが再度入眠。13時55分お迎えで起こす。 36.8℃
	記録者		ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ						ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ナ	ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ														
名　　前	健康状況	13時		10		20		30		40		50		14時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
浪速　花子	かぜ 服薬あり		←	←	←	←咳	→	↑	↑	↑	↑	→	→	↑																								14時05分 咳き込んで目覚める 37.6℃
	記録者		ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ																								
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					
名　　前	健康状況	時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		時		10		20		30		40		50		特記事項
	記録者																																					

０歳は朝寝等で時間が定まらないので、左肩の「時」に必要時間を記入し、記録してください。
　一行で記入出来ない場合は二行三行と使用し、全睡眠記録を残してくださ

睡眠時観察表（1歳児）

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は10分ごとに確認し、預かり始めの時期や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認して、姿勢を記入する。

年　　月　　日（　　）　天気（　　　　　　）　温度（　　）℃　湿度（　　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60％

【記録者】　（　　　　）　（　　　　）　（　　　　）　（　　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑　うつぶせから仰向け ↓　横向き← →）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			
【特記事項】			

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は10分ごとに確認し、預かり始めの時期や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認して、姿勢を記入する。

記入例

平成 29年 10月 30日（月） 天気（ 晴れ ） 温度（ 17．5 ）℃ 湿度（ 56 ）%

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃ 冬20～23℃ 湿度：60%

【記録者】 ナ（ 難波 ） ヨ（ 淀川 ） （ ） （ ）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑ うつぶせから仰向け ↓⃝ 横向き← →）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名前	大阪 太郎		記録者
健康状態	風邪気味		
11時			
30			
12時			
30	↑		ナ
	↑		ナ
	←		ナ
13時	←		ナ
	↑		ナ
	↑		ヨ
30	↑		ヨ
	→	咳	ヨ
	→	咳 37．2℃	ヨ
14時	→		ヨ
	↓⃝		ヨ
	↑		ヨ
30	↑		ヨ

【特記事項】
14:45 泣きながら目覚める
37.0℃

（以下5名分、記入欄空白）

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			

【特記事項】

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			

【特記事項】

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			

【特記事項】

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			

【特記事項】

名前			記録者
健康状態			
11時			
30			
12時			
30			
13時			
30			
14時			
30			

【特記事項】

睡眠時観察表(1 歳児)

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は10分ごとに確認し、**預かり始めの時期**や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認する。

平成　　年　　月　　日（　）　天気（　　　　）　温度（　　　　）℃　湿度（　　　　）%

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60%

【記録者】　（　　　）　（　　　）　（　　　）　（　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑　うつぶせから仰向け ⓘ 横向き ←　→）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる ※1歳児は医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			

うつぶせ寝はさせない！

・睡眠時は10分ごとに確認し、**預かり始めの時期**や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認する。

記入例

平成　29年　10月　30日（月）　天気（　晴れ　）　温度（　17.５　）℃　湿度（　56　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃ 冬20～23℃ 湿度：60%

【記録者】 ナ（ 難波 ） ヨ（ 淀川 ） （　　） （　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位（姿勢：仰向け↑ うつぶせから仰向け ⓤ 横向き ← →）
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる ※1歳児は医師の指示がない限り、うつぶせは、仰向けに変える。

名　前	健康状況	13時	10	20	30	40	50	14時	10	20	30	40	50	15時	10	20	30	40	50	特記事項
大阪　太郎	良好	↑	↑	↑	→	←	↑	↑	←	→	→	↑	↑	↑						15時5分職員によって起こされ起床　36.3℃
	記録者	ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ						
名　前	健康状況	13時	10	20	30	40	50	14時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
浪速　花子	かぜ 服薬あり	←	←	←咳	↑	↑	→	↑												14時05分 咳き込んで目覚める 37.6℃
	記録者	ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ												
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			
名　前	健康状況	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	時	10	20	30	40	50	特記事項
	記録者																			

深夜等で長時間必要な場合は、二行三行と使用し、全睡眠記録を残してください。

睡眠時観察表（2歳児）

・睡眠時は10分ごとに確認し、**<u>預かり始めの時期</u>**<u>や体調が悪い時は特によく観察しましょう。</u>
・①～⑤を確認する。

年　　月　　日（　　）　天気（　　　　　）　温度（　　）℃　湿度（　　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60％

【記録者】　（　　　）　（　　　）　（　　　）　（　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる

名 前	健康状況	12時	10	20	30	40	50	13時	10	20	30	40	50	14時	10	20	30	40	50	特記事項
記 録 者																				

睡眠時観察表（2歳児）

・睡眠時は10分ごとに確認し、預かり始めの時期や体調が悪い時は特によく観察しましょう。
・①～⑤を確認する。

記入例

平成　29年　10月　30日（月）　天気（　晴れ　）　温度（　17.５　）℃　湿度（　56　）％

【適切な温度・湿度】 温度：夏26～28℃　冬20～23℃　湿度：60%

【記録者】　ナ（　難波　）　ヨ（　淀川　）　（　　　）　（　　　）

チェックポイント	①顔・状況	②呼吸の有無	③呼吸の様子	④熱感	⑤体位
	名前の確認・顔色・唇の色	呼吸音・胸の動き	咳・ゼーゼー・鼻づまり・その他	体に触れて体温発汗等の確認	顔色や表情、呼吸の様子が観察できる

名　前	健康状況	12時	10	20	30	40	50	13時	10	20	30	40	50	14時	10	20	30	40	50	特記事項
大阪　太郎	良好								✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔		
浪速　花子	かぜ 服薬あり					✔	咳	✔	✔	✔	✔ 咳	✔	✔	咳 37.6℃						14時05分 咳き込んで目覚める 37.6℃
記　録　者						ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ		

（別添資料４）

保育安全計画例

◎安全点検

（１）施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
重点点検箇所						
月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
重点点検箇所						

（２）マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
重大事故防止マニュアル	年　月　日	年　月　日	
□ 午睡	年　月　日	年　月　日	
□ 食事	年　月　日	年　月　日	
□ プール・水遊び	年　月　日	年　月　日	
□ 園外活動	年　月　日	年　月　日	
□ バス送迎（※実施している場合のみ）	年　月　日	年　月　日	
□ 降雪（※必要に応じ策定）	年　月　日	年　月　日	
災害時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
119 番対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
救急対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
不審者対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	

◎児童・保護者に対する安全指導等

（１）児童への安全指導（認可外保育施設の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~ 3 月
乳児・１歳以上３歳未満児				
３歳以上児				

（２）保護者への説明・共有

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~ 3 月

◎訓練・研修

（１）訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等※1						
その他※2						

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等※1						
その他※2						

※1　「避難訓練等」・・・認可外保育施設指導監督基準第３の１（２）の規定に基づき定期的に実施する避難及び消火に対する訓練

※2　「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応、園外活動、場面の切り替わり等における取り残し・見落とし防止、送迎バスにおける見落とし防止等

（２）訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者

（３）職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~ 3 月

（４）行政等が実施する訓練・講習スケジュール　※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

令和　　年度　居宅訪問型保育事業者　安全計画（参考様式）

事業所（事業者）名　：

◎安全点検

（１）訪問先居宅の設備・周辺環境の安全点検

点検項目	点検内容・点検方法
居宅室内設備	≪玄関やキッチン、ベランダ等について記載　例:保育開始前に、室内の危険個所の確認。など≫
居宅室外設備	≪非常口や非常階段、消火設備について記載　例:随時、目視により、危険個所の点検を実施。など≫
居宅周辺環境	≪道路や公園、河川等について記載　例:訪問前に遊ぶ予定の公園の下見、経路を確認。など≫
保育室内	≪落下の危険のあるものやハサミ等の刃物類、誤飲につながる小さなもの等についての記載　例:保育開始前に、保育スペースの落下防止、転倒防止、危険物の有無を確認。など≫
玩具・遊具等	≪誤飲、年齢に適さない等の危険な玩具・遊具についての記載　例:保育開始前に、玩具・遊具に破損等がないか点検。など≫

（２）マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	管理場所・方法
事故防止・事故発生時対応マニュアル	年　月　日	年　月　日	
□　午睡	年　月　日	年　月　日	
□　食事	年　月　日	年　月　日	
□　プール・水遊び	年　月　日	年　月　日	
□　居宅外活動	年　月　日	年　月　日	
□　送迎（※実施している場合のみ）	年　月　日	年　月　日	
災害時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
119 番対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
救急対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
不審者対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	
虐待防止対策マニュアル	年　月　日	年　月　日	
	年　月　日	年　月　日	

※　登録マッチングサイト等により作成があり、活用する場合はその旨を記載する事

◎児童・保護者に対する安全指導等

（１）児童への安全指導（保育サービス提供時における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

児童の年齢	指導内容
乳児・１歳以上３歳未満児	
３歳以上児	

（２）保護者への説明・共有

保護者への説明内容	共有方法

◎訓練・研修

（１）事業者の訓練・研修、講習の受講について

訓練・研修・講習内容	予　定　日
訓練・研修・講習名 例）救急救命訓練 内容：例）事故発生時に適切な救命処置が可能となる実技講習	令和６年　１０月　１日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　月　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　月　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　月　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　月　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　月　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明

（２）行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

≪これまで自身が経験したことや他のシッター等から伝え聞いた事例やその防止策について記載≫

◎その他の安全確保に向けた取組（関係機関やシステムを活用した安全管理等）

令和　　年度　居宅訪問型保育事業者　安全計画（参考記載例）

事業所（事業者）名　：　保育　安子

◎安全点検

（１）訪問先居宅の設備・周辺環境の安全点検

点検項目	点検内容・点検方法
居宅室内設備	≪玄関やキッチン、浴室、窓、ベランダ等について記載　例:保育開始前に、室内の危険個所の確認。など≫ ・保育開始前に、こどもが登ったり、踏み台にできるような棚などが窓際やベランダに配置されていないか確認 ・初回訪問時に災害時の居宅室内の対応について保護者に確認（懐中電灯等避難グッズの有無等）
居宅室外設備	≪非常口や非常階段、消火設備について記載　例:随時、目視により、危険個所の点検を実施。など≫ ・初回訪問時に非常口や避難経路、避難方法について確認 ・避難の際に抱っこ紐やおんぶ紐、又はベビーカーの使用方法について確認し、場所等も確認
居宅周辺環境	≪道路や公園、河川等について記載　例:訪問前に遊ぶ予定の公園の下見、経路を確認。など≫ ・初回訪問時に浸水地域該当の有無や避難場所、緊急時の待ち合わせ場所等を保護者と確認 ・初回打ち合わせ時に、普段の送迎ルートを確認しておき、普段から気を付けていることや安全を確保できる場所や建物、通常ルート以外で使用可能なルート等を保護者に確認しておく
保育室内	≪落下の危険のあるものやハサミ等の刃物類、誤飲につながる小さなもの等についての記載　例:保育開始前に、保育スペースの落下防止、転倒防止、危険物の有無を確認。など≫ ・夏場の扇風機や冬場の暖房機器等の安全対策の確認 ・家電やカーテン等のコード類、コンセントプラグ等の安全対策の確認
玩具・遊具等	≪誤飲、年齢に適さない等の危険な玩具・遊具についての記載　例:保育開始前に、玩具・遊具に破損等がないか点検。など≫ ・持参する玩具の適応年齢の確認と消毒、個数の確認

（２）マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	管理場所・方法
事故防止・事故発生時対応マニュアル	年　月　日	年　月　日	
☐　午睡			
☐　食事			
☐　プール・水遊び			
☐　居宅外活動			
☐　送迎（※実施している場合のみ）			
災害時マニュアル			
119 番対応時マニュアル	年　月　日	年　月　日	

・各事業所（事業者）が作成しているマニュアルや手順書について記載

・登録マッチングサイト等により作成がある場合、大阪市から配布済みの「みまもり（基礎編）」等参考資料を活用する場合は、その旨を記載し、定期的に点検、見直しをすること

・各マニュアルは、管理場所や閲覧方法等を明確にし、いつでもすぐに確認できる環境下におくこと

大阪市作成記載例

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	管理場所・方法
救急対応時マニュアル	年　　月　　日	年　　月　　日	
不審者対応時マニュアル	年　　月　　日	年　　月　　日	
虐待防止対策マニュアル	年　　月　　日	年　　月　　日	
	年　　月　　日	年　　月　　日	

※　登録マッチングサイト等により作成があり、活用する場合はその旨を記載する事

◎児童・保護者に対する安全指導等

（１）児童への安全指導（保育サービス提供時における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

児童の年齢	指導内容
乳児•１歳以上３歳未満児	≪児童の発達や能力に応じた方法で、児童自身が生活における安全や危険を認識すること、災害や事故発生時の約束事や行動の仕方について、取り組みを記載≫ ・室内を走り回ったり、高いところに上がったりしないように伝える ・暑い日の過ごし方（こまめな水分補給や日陰など）を確認する ・個々に合わせたベースの食事介助・食材の大きさ確認 ・散歩時に横断歩道の渡り方や道路の歩き方を伝えながら歩く ・公園での遊具の使い方を確認する ・ベビーカー利用時のルールを確認する ・あおむけ寝の徹底　など年齢に応じて対応する
３歳以上児	・室内を走り回ったり、高いところに上がったりしないように危険なことを伝える ・暑い日の過ごし方（こまめな水分補給や日陰など） ・個々に合わせたベースの食事の見守り。食材の大きさ、一口の量、スピードなどを伝える ・散歩時に横断歩道の渡り方や道路の歩き方を伝えながら歩く ・公園での遊具の使い方や、遊び方の約束を確認する ・散歩時の危険個所を伝え、身を守る方法を知らせる •家事や自然災害などについて絵本等を通して知らせ、有事の際の動きなどを一緒に確認する。

（２）保護者への説明・共有

※　<u>**安全計画や事業者が行う安全に関する取り組みの内容を保護者に対し、説明・共有することが必要**</u>

保護者への説明内容	共有方法
・預かり、引き渡しの際の保護者へのお願いを確認 ・安全な室内環境確保のための準備（室内の危険なものの移動など）について協力を求める ・緊急時の連絡先、連絡手段、避難経路や避難場所等を確認する（集合住宅でのルール等の確認） ・アレルギーに関しての聞き取り、初期症状等の確認	・利用開始時の面談 ・保育開始前 ・重要事項説明書・契約書　等

◎訓練・研修

（１）事業者の訓練・研修、講習の受講について

訓練・研修・講習内容	予　定　日
訓練・研修・講習名 例）救急救命訓練 内容：例）事故発生時に適切な救命処置が可能となる実技講習	令和６年　１０月　１日頃 修了証の発行　［あり］　・　なし　・　不明

記載例

訓練・研修・講習内容	予　定　日
訓練・研修・講習名 内容：	年　　月　　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	
訓練・研修・講習名 内容：	年　　月　　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　　月　　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明
訓練・研修・講習名 内容：	年　　月　　日頃 修了証の発行　あり　・　なし　・　不明

・事故発生時に適切な救命処置が可能となるよう、定期的に実技講習を受講すること

（２）行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・訓練・講習スケジュール等未定である場合などは、随時情報を集め更新してください。

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

≪これまで自身が経験したことや他のシッター等から伝え聞いた事例やその防止策について記載≫

・要因分析や再発防止策の内容によっては、必要に応じて、日常の施設設備の安全点検個所や各マニュアルを見直すことを検討すること

◎その他の安全確保に向けた取組（関係機関やシステムを活用した安全管理等）

・ICT を活用した取り組みなど、安全確保に向けた取り組みや方針があれば記載

大阪市作成記載例

シミュレーション訓練、実地を伴う研修等　計画表・実施結果記録表

年度　　　　　　　　　　　　　施設名

月	日時	場所	訓練等の種類	訓練内容	実施結果			備考
					時間	参加者職員	感想・反省点等	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
1								
2								
3								

・安全対策訓練として、「災害避難訓練等」以外の119番通報（消防・救急）、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応訓練（園内侵入・園外遭遇）、園外活動、場面の切り替わり等におけるこどもの取り残し・見落とし防止、送迎バスにおける見落とし防止等その他、シミュレーション訓練を計画的に実施すること。

プ ー ル 管 理 日 誌

管理責任者：

衛生管理者：

年　　月　　日(　　)　天候(　　　　　　　)

							清掃・設備の点検(実施し○で囲む)	時間	気温(℃)	水温(℃)	水深(cm)	遊離残留塩素濃度(mg/L)		測定者
												塩素添加前	→ 塩素添加後	
①	クラス	組	プール指導者		開始時刻	：	清掃	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
	プールに入る人数	人	プール監視者		終了時刻	：	設備	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
②	クラス	組	プール指導者		開始時刻	：	清掃	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
	プールに入る人数	人	プール監視者		終了時刻	：	設備	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
③	クラス	組	プール指導者		開始時刻	：	清掃	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
	プールに入る人数	人	プール監視者		終了時刻	：	設備	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
④	クラス	組	プール指導者		開始時刻	：	清掃	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	
	プールに入る人数	人	プール監視者		終了時刻	：	設備	：	℃	℃	cm	mg/L	mg/L	

プ ー ル 活 動 の 確 認 事 項

	①	②	③	④
【活動前】				
・健康観察表等からこどもの体調を確認しましたか？	□	□	□	□
・排泄を済ませましたか？	□	□	□	□
・シャワーで身体を丁寧に洗いましたか？(<u>特におしり</u>)	□	□	□	□
【活動中】				
・体調変化はありませんか？	□	□	□	□
・こどもの安全は守られていますか？	□	□	□	□
・塩素濃度は0.4～1.0mg/Lを維持していますか？	□	□	□	□
【活動後】				
・体調変化はありませんか？	□	□	□	□
・シャワーで身体を洗いましたか？(<u>特に目の周囲</u>)	□	□	□	□
・うがいをしましたか？	□	□	□	□

〈特記事項〉

最終確認者：

プ　ー　ル　管　理　日　誌　（記入例）

管理責任者：〇〇　〇〇

衛生管理者：〇〇　〇〇

年　　月　　日(　) 天候(　　　　)

							清掃・設備の点検 (実施し〇で囲む)	時間	気温(℃)	水温(℃)	水深(cm)	遊離残留塩素濃度(㎎/L) 塩素添加前	遊離残留塩素濃度(㎎/L) 塩素添加後	測定者
①	クラス	ばら組	プール指導者	〇〇	開始時刻	10:00	清掃	9:55	３１℃	２９℃	２０cm	0.2㎎/L	1.0㎎/L	〇〇
	プールに入る人数	２５人	プール監視者	△△	終了時刻	10:20	設備	10:05	３２℃	３０℃	２５cm	0.4㎎/L	0.8㎎/L	〇〇
②	クラス	さくら組	プール指導者	〇△	開始時刻	10:25	清掃	10:23	３２℃	３０℃	２５cm	0.2㎎/L	1.0㎎/L	〇△
	プールに入る人数	２０人	プール監視者	△〇	終了時刻	10:45	設備	10:32	３２℃	３１℃	２５cm	0.4㎎/L	1.0㎎/L	〇△
③	クラス	もも組	プール指導者	〇×	開始時刻	10:50	清掃	10:48	３３℃	３１℃	３０cm	0.1㎎/L	1.0㎎/L	×△
	プールに入る人数	２６人	プール監視者	×△	終了時刻	11:15	設備	11:00	３３℃	３１℃	３５cm	0.4㎎/L	0.8㎎/L	×△
④	クラス	きく組	プール指導者	×〇	開始時刻	11:20	清掃	11:19	３３℃	３１℃	４０cm	0.1㎎/L	1.0㎎/L	×△
	プールに入る人数	２８人	プール監視者	×△	終了時刻	11:45			３４℃	３１℃	４０cm	0.4㎎/L	1.0㎎/L	×△

表の左端の数字のクラス等が確認し、チェックします。

プ　ー　ル　活　動　の　確　認　事　項

	①	②	③	④
【活動前】				
・健康観察表等からこどもの体調を確認しましたか？	☑	☑	☑	☑
・排泄を済ませましたか？	☑	☑	☑	☑
・シャワーで身体を丁寧に洗いましたか？(**特におしり**)	☑	☑	☑	☑
【活動中】				
・体調変化はありませんか？	☑	☑	☑	☑
・こどもの安全は守られていますか？	☑	☑	☑	☑
・塩素濃度は0.4～1.0㎎/Lを維持していますか？	☑	☑	☑	☑
【活動後】				
・体調変化はありませんか？	☑	☑	☑	☑
・シャワーで身体を洗いましたか？(**特に目の周囲**)	☑	☑	☑	☑
・うがいをしましたか？	☑	☑	☑	☑

〈特記事項〉

プール活動中の体調不良・ケガ等の
特記事項があったときに記入します

最終確認者：〇〇　〇〇

散歩計画表（参考例）

日にち 曜日	クラス （年齢）	散歩の経路・目的地 ねらい	下見実施 (実施者)	事前会議 実施	出発（予定） 出発（実績）	帰園（予定） 帰園（実績）	子どもの 人数	責任者・引率者	持ち出し 携帯電話	備考 （注意事項、気づき等）	確認者
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			
／ （　　）			/ （　　）	/ ：	： ：	： ：		(責任者　　　　) (引率者　　　　)			

保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表（食物アレルギー・アナフィラキシー）

提出日　　　　年　　月　　日

名前　　　　　　　　　　　　男 ・ 女　　＿＿＿＿年＿＿月＿＿日生 （＿＿歳＿＿か月）　＿＿＿＿＿クラス　＿＿＿＿＿＿保育所

この生活管理指導表は保育所の生活において特別な配慮や管理が必要となった場合に限って、医師が作成するものです。

保護者記入欄↓

▼食物アレルギー（あり・なし）

▼アナフィラキシー（あり・なし）

病型・治療

A. 食物アレルギー病型

1. 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎
2. 即時型
3. その他 （新生児乳児消化管アレルギー ・ 口腔アレルギー症候群 ・ 食物依存性運動誘発アナフィラキシー ・ その他:　　　　　　　　）

B. アナフィラキシー病型

1. 食物 （原因：　　　　　　　　）
2. その他 （医薬品 ・ 食物依存性運動誘発アナフィラキシー ・ ラテックスアレルギ　　）

C. 原因食物・除去根拠　該当する食品の番号に〇をし、かつ《　》内に除去根拠を記載

1. 鶏卵　《　　》
2. 牛乳・乳製品　《　　》
3. 小麦　《　　》
4. ソバ　《　　》
5. ピーナッツ　《　　》
6. 大豆　《　　》
7. ゴマ　《　　》
8. ナッツ類＊　《　　》（すべて ・クルミ・カシューナッツ・ アーモンド ・　　）
9. 甲殻類＊　《　　》（すべて ・ エビ ・ カニ ・　　）
10. 軟体類・貝類＊　《　　》（すべて ・ イカ ・ タコ ・ ホタテ ・ アサリ ・　　）
11. 魚卵＊　《　　》（すべて ・ イクラ ・ タラコ ・　　）
12. 魚類＊　《　　》（すべて ・ サバ ・ サケ ・　　）
13. 肉類＊　《　　》（鶏肉 ・ 牛肉 ・ 豚肉 ・　　）
14. 果物類＊　《　　》（キウイ ・ バナナ ・　　）
15. その他　《　　》（　　）

[除去根拠]　該当するもの全てを《　》内に番号を記載
① 明らかな症状の既往
② 食物負荷試験陽性
③ IgE抗体等検査結果陽性
④ 未摂取

「＊は（ ）の中の該当する項目に〇をするか具体的に記載すること」

D. 緊急時に備えた処方薬及び管理薬

1. 内服薬 ：（ 抗ヒスタミン薬、ステロイド薬 ）
2. アドレナリン自己注射薬「エピペン®」
3. その他（　　　　）
4. 管理薬（　　　　）

保育所での生活上の留意点

A. 給食・離乳食

1. 管理不要
2. 管理必要（管理内容については、病型・治療のC. 欄及び下記C. E欄を参照）

B. アレルギー用調整粉乳

1. 不要
2. 必要　下記該当ミルクに〇、又は（　）内に記入
ミルフィーHP ・ ニューMA-1 ・ MA-mi ・ ペプディエット
エレメンタルフォーミュラ
その他（　　　　）

C. 除去食品においてより厳しい除去が必要なもの

病型・治療のC.欄で除去の際に、より厳しい除去が必要となるもののみに〇をつける
<u>※本欄に〇がついた場合、給食対応が困難となる場合があります。</u>

1. 鶏卵：　卵殻カルシウム
2. 牛乳・乳製品：　乳糖
3. 小麦：　醤油 ・ 酢 ・ 麦茶
6. 大豆：　大豆油 ・ 醤油 ・ 味噌
7. ゴマ：　ゴマ油
12. 魚類：　かつおだし・いりこだし
13. 肉類：　エキス

D. 食物・食材を扱う活動

1. 管理不要
2. 原因食材を教材とする活動の制限（　　）
3. 調理活動時の制限（　　）
4. その他（　　）

緊急連絡先

★ 保護者名

電話（続柄）
①　　（　　）
②　　（　　）
③　　（　　）

★ 緊急連絡医療機関
医療機関名

電話

E. 特記事項
（その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は保育所が保護者と相談のうえ決定）

記載日
年　　月　　日

医師名

医療機関名

電話

厚生労働省「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」（2019年改訂版）等より引用　一部改訂　　大阪市こども青少年局

● 厚生労働省「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」に従い、最終的な対応は医療機関と連携のもと施設側が決定します。
● 保育所における日常の取り組み及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を保育所職員全体で共有することに同意します。

保護者署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（様式 14：掲示様式）（第 59 条の２の２）

（保育施設名）
○○○○○○

施設の所在地
事業開始年月日
設置者
管理者（施設長）

提供する保育サービス

◇開所時間

◇定員

◇保育内容・利用料金
※変更があった場合は、当該変更の内容及びその理由も記入すること
◇保育従事者等の配置
※法第６条の３第９項に規定する業務を目的とする施設、同条第 12 項に規定する業務を目的とする施設（１日に保育する乳幼児の数が５人以下のものに限る。）及び法第６条の３第 11 項に規定する業務を目的とする施設は、設置者及び職員の研修受講状況を記入すること。
◇設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容、その命令を行った都道府県等名及びその命令を行った年月日を含む。）

施設の概要

◇建物の構造

◇主な設備

総延べ面積　　　　m^2

緊急時等の対応等

◇緊急時等における対応方法

◇提携する医療機関・所在地・提携内容

◇利用者に対しての保険の種類・保険事故・保険金額

◇非常災害対策

◇虐待の防止のための措置

当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先　大阪市こども青少年局（幼保施策部幼保企画課）

（TEL　０６－６３６１－０７５６）

（記載例）

（保育施設名）
〇〇〇〇〇〇

施設の所在地　〒〇〇〇－〇〇〇〇
　　　　　　　大阪市〇〇区〇〇１－２－３　△ビル
事業開始年月日　〇年〇月〇日
設　置　者　〇〇株式会社（代表　〇〇〇〇）
管理者（施設長）　〇〇〇〇

提供する保育サービス

◇　開所時間
〇月曜日～金曜日　〇：〇〇　～　〇：〇〇（延長時間帯～〇：〇〇まで）
〇土日・祝祭日　〇：〇〇　～　〇：〇〇（延長時間帯～〇：〇〇まで）

◇　定員
３０名（０歳児５名　１・２歳児１０名　３歳以上児（就学前まで）１５名）

◇　保育内容・利用料金
〇月極預かり　＊＊＊円　～　＊＊＊円
〇一時預かり　＊＊＊円　～　＊＊＊円
〇延長保育料金　＊＊＊円　～　＊＊＊円
※利用料金はお子さんの年齢等によって異なります。詳しくは窓口までお問い合わせください。
※上記料金の他、別途食事代（＊＊＊円）、おむつ代（＊＊＊円）等がかかります。

◇　保育従事者等の配置
〇当保育室は、通常、次のような保育従事者を配置しています。

月曜日～金曜日
〇：〇〇　～　〇：〇〇　８名（保育士６名　その他２名）
〇：〇〇　～　〇：〇〇　４名（保育士３名　その他１名）（延長時間帯）

土日・祝祭日
〇：〇〇　～　〇：〇〇　８名（保育士６名　その他２名）
〇：〇〇　～　〇：〇〇　４名（保育士３名　その他１名）

〇その他調理員１名を配置しています。

◇　設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容、その命令を行った都道府県等名及びその命令を行った年月日を含む。）
無　・　有　（　　　　　　　　）　（　大阪市　：〇年〇月〇日）

施設の概要

◇　建物の構造　鉄筋コンクリート造り

◇　主な設備
・保育室（２階〇室）＊＊㎡　・調理室（２階〇室）＊＊㎡
　　　　（３階〇室）＊＊㎡　・その他　＊＊㎡
・乳児室（２階〇室）＊＊㎡
総延べ面積　＊＊m^2

緊急時等の対応等

◇　緊急時等における対応方法
「〇〇保育園緊急時等対応マニュアル」を定めています。

◇　提携する医療機関・所在地・提携内容
当施設は、△△△病院と提携しており、お子さまが急に発病した場合や、けがを負った場合にお連れすることとしています。
また、月極保育のお子さまに対しては、△△△病院の医師による年〇回の定期健康診断を実施します。
【医療機関】　△△△病院
【所　在　地】　〒〇〇〇－〇〇〇〇　大阪市〇〇区〇〇　１－10－20

◇利用者に対しての保険の種類・保険事故・保険金額

保険の種類	
保険事故（内容）	
保険金額	＊＊＊＊円

◇非常災害対策
「〇〇保育園非常災害時対応マニュアル」を定めています。

◇虐待の防止のための措置
「〇〇保育園虐待防止マニュアル」を定めています。

当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。
※設置届出先　大阪市こども青少年局（幼保施策部幼保企画課）
（TEL　０６－６３６１－０７５６）

【参考】
（様式16：掲示様式）（第59条の２の２）

名　　　　　　　称
住　　　　　　　所

事業開始年月日　　　　　年　　　月　　　日
マッチングサイト

提供する保育サービス

◇開所時間

◇定　　員

◇保育内容・利用料金

◇保育従事者等の配置

◇研修の受講状況

◇複数保育のリスクについて

兄弟姉妹等で、複数の子どもを一人で保育するにあたり、一定のリスク（緊急時・災害時等）があるが、今回のシッティングにおいて、リスクを理解したうえで合意をいただいているものとする。

◇設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別

◇提携医療機関

◇保　　　険

◇苦 情 窓 口

◇緊 急 対 応

◇災 害 対 応

◇虐待防止対策

当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先　大阪市（こども青少年局幼保施策部幼保企画課）
（TEL　０６－６３６１－０７５６　）

【参考】
（様式 16：掲示様式）（第 59 条の２の２）

名　　　　　　　称
住　　　　　　　所

事業開始年月日　　　　年　　月　　日
マッチングサイト

提供する保育サービス

◇開所時間

◇定　　員

◇保育内容・利用料金

◇保育従事者等の配置

◇研修の受講状況

◇複数保育のリスクについて

兄弟姉妹等で、複数の子どもを一人で保育するにあたり、一定のリスク（緊急時・災害時等）があるが、今回のシッティングにおいて、リスクを理解したうえで合意をいただいているものとする。

◇設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別　無

◇提携医療機関　急なケガや体調不良の場合保護者に連絡の上、かかりつけ医にお連れします。

◇保　　　険　○○○○○の保険で対応します。

◇苦情窓口　マッチングサイトの苦情窓口　　電話番号：0123-456-7890

◇緊急対応　早急な対応が必要な場合は保護者に連絡がつかなくても対応します。

◇災害対応　事前に確認した避難場所等にお連れします。

◇虐待防止対策　自宅に備えるマニュアルに沿って対応します。

当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先　大阪市（こども青少年局幼保施策部幼保企画課）
（TEL　０６－６３６１－０７５６　）

（様式 15：交付書面様式）（第 59 条の２の４）

○○○○（施設名）利用に当たって

令和○年○月○日

（契約者名）○○○○　様

（設置者名）○○○○

当保育施設は、以下の内容で保育サービスを提供いたします。

◇　保育内容・料金

◇　利用者に対しての保険の種類・保険事故・保険金額

◇　提携する医療機関・所在地・提携内容

◇　その他条件等

※当保育施設の保育内容等に関する問い合わせ、苦情等の受付先は下記のとおりです。

（担当者氏名）　○○○○　（職名：　　　　　）
（担当者連絡先）　TEL　01-2345-6789
（受 付 時 間）

施設の概要

○　施設の名称・所在地
○　設置者氏名（名称）・住所（所在地）
○　管理者（施設長）氏名

※当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。

【設置届出先：大阪市こども青少年局（幼保施策部幼保企画課）℡06-6361-0756】

（記載例）

○○○○（施設名）利用に当たって

令和○年○月○日

（契約者名）○○○○　様

（設置者名）○○○○

当保育施設は、以下の内容で保育サービスを提供いたします。

◇　保育内容・料金

利用児童	○○○○（○○年○月○日生　○歳○か月）	
利用形態	月極契約	
利用期間	令和○年○月○日～令和○年○月○日	
利用時間	月曜日～金曜日　午前８時～午後５時	
料　　金	入会金	×××円（初回のみ）
	利用料	ひと月×××円
	その他	食事代、おむつ代等は別に定める料金表により、利用に応じて徴収致します。

※詳しい保育内容については、別添の「○○○保育室利用のしおり」のとおりです。

◇　利用者に対しての保険の種類・保険事故・保険金額

当施設では、以下のとおり保険に加入しています。

保険の種類	
保険事故（内容）	
保険金額	＊＊＊＊円

※詳しくは、別添の「○○保険のしおり」をご覧ください。

◇　提携する医療機関・所在地・提携内容

当施設は、△△△病院と提携しており、お子さまが急に発病した場合や、けがを負った場合にお連れすることとしています。

また、月極保育のお子さまに対しては、△△△病院の医師による年○回の定期健康診断を実施します。

【医療機関】　△△△病院

【所　在　地】　〒○○○－○○○○　大阪市○○区○○　１－10－20

◇　その他条件等

利用に当たっては、別添の「○○○保育室利用規約」記載事項を遵守してください。

※当保育施設の保育内容等に関する問い合わせ、苦情等の受付先は下記のとおりです。

（担当者氏名）　○○○○　（職名：主任保育士　）
（担当者連絡先）　TEL　01-2345-6789
（受 付 時 間）　午前８時～午後５時

施設の概要

○　施設の名称・所在地　○○○保育室
大阪市○○区○○１－２－３　ＡＢＣビル２階

○　設置者・住所　○○○○
大阪市○○区○○４－５－６

○　施設長　○○○○

※当施設は児童福祉法第３５条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として、同法第５９条の２に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。【設置届出先：大阪市こども青少年局（幼保施策部幼保企画課）　℡06-6361-0756】

ここdeサーチ掲載情報 ※園内掲示物と同様の内容を記載して下さい。

	施設・事業所名		例）●●保育園
	設置者名		例）△△株式会社
	管理者名		
	建物その他設備の規模及び構造		
サービスの内容	利用料金に変更を生じた場合、当該変更のうち直近のものの内容及びその理由		
保育に従事する者	保育士その他の職員の配置予定		
	備考		
緊急時等の対応等	保険の種類1		
	保険事故（内容）1		
	保険金額1		
	保険の種類2		
	保険事故（内容）2		
	保険金額2		
	保険の種類3		
	保険事故（内容）3		
	保険金額3		
	提携医療機関の名称1		
	所在地1		
	提携内容1		
	提携医療機関の名称2		
	所在地2		
	提携内容2		
	提携医療機関の名称3		
	所在地3		
	提携内容3		
	緊急時等における対応方法		※500文字以内
	非常災害対策		※500文字以内
	虐待の防止のための措置に関する事項		※500文字以内
指導監督等実績過去の事業停止命令・施設閉鎖命令の歴	処分の有無		
	処分を行った自治体		
	処分の種類		

※　ピンクのセルの内容を変更する場合は、別途認可外保育施設事業内容等変更届の提出が必要です。

【参考】

（様式16：掲示様式）（第59条の2の2）

名　　　称	大阪　花子
住　　　所	大阪市北区
事業開始年月日	
マッチングサイト	

提供する保育サービス

開所時間	９：00～18：00
定員	
保 育 内 容	
利 用 料 金	
保育従事者等の配置	
研修の受講状況	
行政処分の有無	なし

提携医療機関	事前に保護者から聞き取りしたかかりつけ医
保険の種類	マッチングサイトが加入する賠償責任保険
苦情窓口	
緊急時等における対応方法	保護者への連絡/急を要する場合は110番・119番
非常災害対策	保護者指示に従い、事前に聞き取りした避難場所等へ避難する
虐待の防止のための措置に関する事項	マッチングサイトへ報告/急を要する場合は自治体と連携

当施設は児童福祉法第35条の認可を受けていない保育施設（認可外保育施設）として同法第59条の2に基づき都道府県への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先　大阪市（こども青少年局幼保施策部幼保企画課）

（TEL：06-6361-0756）